



環境かわら版

<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kankyo-c/0000007029.html>

2022年3月号（第310号）



愛知県廃棄物処理計画（愛知県食品ロス削減推進計画） （2022年度～2026年度）を策定しました



「^{まなびや}もりの学舎まつり」を実施します (P3)



「2022 愛知環境賞」の表彰式を行いました (P4)



オオキンケイグクの駆除にご協力をお願いします (P6)



「SDGs Aichi Expo 2022」の開催計画の概要が決まりました (P8)



愛知県は「SDGs 未来都市」として、
SDGs（持続可能な開発目標）の達成
に向けた取組を推進しています。

「環境かわら版」
Web ページは
こちらから



今月号とバックナンバーを掲載しています。



愛知県廃棄物処理計画（愛知県食品ロス削減推進計画） （2022年度～2026年度）を策定しました



愛知県では、廃棄物の処理について、廃棄物の減量化や資源化を推進するとともに、最終的に残った廃棄物の適正な処理を確保するため、廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき、「愛知県廃棄物処理計画」を定め、諸施策の推進を図っています。

現行の計画（2017年度～2021年度）は、今年度が計画期限となるため、この度、これに続く「愛知県廃棄物処理計画（2022年度～2026年度）」を策定しました。

なお、食品ロスの削減の推進に関する法律において、都道府県が定めるべきものとされる「食品ロス削減推進計画」を含めた内容となっています。

1 現状と課題

現計画期間（2017年度～2021年度）においては、循環型社会の形成を目指し、リデュース（発生抑制）、リユース（再使用）、リサイクル（再生利用）の3R（スリーアール）の促進を始め、本県の産業、文化、人材などの地域資源を生かした地域循環圏づくりの推進などの施策を進めた結果、一般廃棄物、産業廃棄物ともに、最終処分量の削減などで一定の成果を上げることができました。

一方、こうした状況の中、①SDGsの理念に基づく経済的・社会的課題を統合した環境対策、②大量生産・大量消費・大量廃棄型の線形経済から循環経済（サーキュラーエコノミー）への転換、③社会的な問題となっているプラスチックごみや食品ロス問題への対応など、廃棄物処理に関わる情勢変化や新たな課題への対応が必要となっています。

2 策定の趣旨

本計画では、こうした廃棄物処理を巡る課題等を踏まえつつ、循環型社会の形成に向けて、3Rの促進や、適正処理と監視指導の徹底、廃棄物処理施設の整備、循環ビジネスの振興などに関する基本的な方向を定めています。

3 施策の展開

廃棄物に関する課題への対応や減量化目標の達成に向け、以下の施策を推進していきます。

①3Rの促進、②適正処理と監視指導の徹底、③廃棄物処理施設の整備の促進、④非常災害時等における処理体制の構築、⑤循環ビジネスの振興、⑥プラスチックごみ削減の推進、⑦食品ロス削減の推進

4 計画の推進

本計画を円滑に推進していくためには、県民、事業者、行政等の関係者が、適切な役割分担のもと、積極的な取組を実施することが重要です。このため、県としては、各主体に自らの責務・役割を認識してもらい、相互の連携体制の強化に資する取組を実施するとともに、目標の達成状況の把握・公表や、施策の効果の点検・検証を行うなど、計画の着実な推進に努めていきます。

■目標

○ 廃棄物の減量化の目標値

項 目		基準年度 (2019年度)	目標値(2026年度) ()内は2019年度比
排出量	一般廃棄物	253万7千トン	239万トン(約6%減)
	産業廃棄物	1,542万6千トン	1,557万3千トン(約1%増)
出口側の 循環利用率	一般廃棄物	21.3%	約23%(約2ポイント増)
	産業廃棄物	68.1%	約74%(約6ポイント増)
最終処分量	一般廃棄物	19万4千トン	18万6千トン(約4%減)
	産業廃棄物	74万6千トン	61万4千トン(約18%減)
一人一日当たりの 家庭系ごみ排出量		520g	480g(約8%減)

○ 食品ロスの削減の目標値

	参考値 (2000年度)	現 状 (2019年度)	目 標 (2026年度)	将来目標 (2030年度)
食品ロス発生量	825千トン	480千トン	433千トン	413千トン
家庭系	356千トン	215千トン	189千トン	178千トン
事業系	469千トン	265千トン	244千トン	235千トン

○ 食品ロスに対する県民意識の目標

「食品ロス問題を認知して削減に取り組んでいる県民の割合」

現状(2020年度) 82.6% → 目標(2026年度) 85%

〔 資源循環推進課 調整・広域処分グループ 〕
電話 052-954-6232 (ダイヤルイン)



まなびや 「もりの学舎まつり」を実施します



愛・地球博記念公園内の環境学習施設「もりの学舎」では、名古屋キワニスクラブの協賛を得て、「もりの学舎まつり」を開催します。

キッズインタープリター（小学4年生～6年生）による自然体感プログラム「キッズインタープリターデビュー」や、インタープリターが出すヒントをもとに森のいきものを探す「森のいきもの大捜査線」、様々な自然遊びをする「モリノアソビバ」などのプログラムを実施します。

また、「キッズインタープリターデビュー」と「森のいきもの大捜査線」の参加者には、記念品をプレゼントします。



キッズインタープリターがプログラムを実施します

参加費は無料です。ご参加をお待ちしています。

- 1 日時 3月13日（日） 11:00～15:00
- 2 内容
 - (1)キッズインタープリターデビュー（事前申込制）
1回20分程度の自然体感プログラム
 - (2)森のいきもの大捜査線（当日受付）
もりの学舎周辺の森で生き物探し
 - (3)モリノアソビバ（当日受付）
草花を使った自然遊びやいきものぬりえ

詳細はWebページをご覧ください。

(<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kankyokatsudo/r3fes.html>)



雨天の場合、プログラムの変更があります。

〔環境活動推進課 環境学習グループ
電話 052-954-6208（ダイヤルイン）〕



もりの学舎 春休み特別企画を実施します



「もりの学舎」では、3月19日（土）から4月3日（日）まで、（一社）愛知県産業資源循環協会の協賛を得て、春休み特別企画を実施します。

期間中の土日（10:30～16:00の間で随時受付）には特別プログラムとして、リサイクル素材や身近な自然素材を使った工作教室「あそび工房」、身近にある植物をテーマにした自然遊び「かたち鑑定団」、ビンゴカードに書かれたキーワードの自然物を探す「しぜん de ビンゴ」を実施します。また、インタープリターと歩く森のツアーなど、通常のプログラムも実施します。

参加費は無料で、事前申込は不要です。是非、春を感じに、もりの学舎へ遊びに来てください。

<特別プログラム>

- 1 あそび工房（所要時間：各20分）
 - (1) 光の小箱

- (2) 森のフォトフレーム
- (3) えんぴつづくり
- 2 かたち鑑定団（所要時間：15分）
- 3 しぜん de ビンゴ（所要時間：15分）



「あそび工房」(光の小箱)



「しぜん de ビンゴ」

期間中の平日にも様々なプログラムを実施します。

詳細はWebページをご覧ください。

(<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kankyokatsudo/r3spring.html>)



〔環境活動推進課 環境学習グループ
電話 052-954-6208（ダイヤルイン）〕

「2022 愛知環境賞」の表彰式を行いました



愛知県では、企業、団体などが行う資源循環や環境負荷の低減に関する先駆的で効果的なく技術・事業 < 活動・教育 > の事例を表彰する「愛知環境賞」を2005年3月に創設し、昨年までに226件を表彰してきました。

18回目となる今回は、49件の応募があり、選考委員会で先駆性・独創性、環境負荷低減効果、社会全体に対する波及・啓発効果などを総合的に審査し、金賞の(株)ジェイテクト、(株)ノリタケカンパニーリミテドを始め16企業・団体の受賞者を決定しました。

2月10日にホテルメルパルク名古屋で開催した表彰式では、大村知事、環境パートナーシップ・CLUB の寺師茂樹会長(トヨタ自動車(株)取締役・Executive Fellow)、中日新聞社の大塚啓事業局事業委員、名古屋市の秋田重人経済局参事から、各受賞者に対して表彰状とトロフィーが授与されました。



「金賞」受賞の(株)ジェイテクト(左)、(株)ノリタケカンパニーリミテド(右)

2022 愛知環境賞 受賞者一覧

賞の種類	受賞者	受賞事例
金賞	(株)ジェイテクト	世界の自動車から産業機械までを支えるステアリング・軸受等の設計・製造による環境負荷低減への貢献
	(株)ノリタケカンパニーリミテド	研磨剤スラリーを使用しない砥粒内包型研磨工具「LHA パッド®」の開発による産業廃棄物の削減
銀賞	(株)豊栄商会	アルミ溶湯搬送システム「AL サーブ®」の普及によるアルミダイカスト工程のCO ₂ 削減への貢献
銅賞	豊橋総合動植物公園(のんほいパーク)	すべての生きものが幸せに暮らせる持続可能な社会の実現を目指す動植物園の取組
	ブラザー工業(株) (株)ブラザーエンタープライズ トヨタ自動車(株)	個別空調化により工場全体の省エネルギー化に貢献するフォークリフト用フロンレススポットクーラー事業
中日新聞社賞	いきいき塾 NPO 絆 日進絆子ども食堂 ファミリーマート日進三本木町店	全国初となるコンビニと子ども食堂が連携した「フードドライブ」
名古屋市長賞	(株)ウェイトボックス	カーボンニュートラル・CO ₂ 排出量削減のためのScope1、2、3算定システム構築と普及推進事業
優秀賞	愛日緑化造園(株)	造園業が挑戦する森を守る新しい循環モデル
	(株)オティックス	自動車エンジン用小型ローラロックの生産から実使用までの環境負荷低減
	環境ボランティアサークル亀の子隊	きれいな海を守る心を広げるためのプロジェクト
	真和興業(株)	SDGsの理念に基づいた業界初の総合的資源循環・環境負荷低減を実現した垂鉛めっき工場の革新
	(株)スギテクノ	自動車製造時に使い捨てられていたプラスチック製品を蘇らせリユースの流れを推進する事業
	中部国際空港(株) 農業生産法人(有) エル・ファーム・サカキバラ	中部国際空港の滑走路周辺緑地帯の刈草を活用した異業種間連携による資源循環事業
	(株)富田組	地域密着の建設業をベースにした地域資源循環ビジネスモデル
	名古屋国際中学校・高等学校	多様なネットワークを活用した都心型ESDモデルによるグローバル人材の育成
(有)原野化学工業所	トレーサビリティを活用した業界初のプラスチックマテリアルリサイクル「原野モデル」	

※詳細は愛知環境賞のWeb ページをご覧ください。
(<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/junkan/2022aichikankyousyou.html>)



資源循環推進課 循環グループ
電話 052-954-6233 (ダイヤルイン)

県民の皆さんに楽しく環境について学んでいただくため、愛知県環境学習施設等連絡協議会(略称:AEL ネット)に加盟する176の環境学習施設等が連携して、2021年6月22日から2022年2月23日まで「AEL ネット環境学習スタンプラリー」を開催しました。

このスタンプラリーは、環境学習施設等への来館や環境をテーマとした講座・イベントへの参加によりスタンプを集めるもので、スタンプを3個以上集めてご応募いただいた方の中から、抽選で図書カード等の記念品をプレゼントしています。

スタンプラリーには多くの方にご参加いただき、記念品の抽選には2,000通を超える応募がありました。参加者からは、「スタンプを集めるのは楽しいし、いろんな施設を知ることができて良かった」「スタンプの押印だけでなく、その施設のクイズがあったので細かく展示物を見ることができた」「スタンプラリ

ーをきっかけに様々な施設に行けた」などの感想が寄せられました。

来年度の開催については、6月頃にWebページでお知らせする予定です。是非ご参加ください。
(<https://ael-stamp.jp>)



AEL ネット環境学習スタンプラリー対象講座の様子



春日井市少年自然の家
「わくわく自然ランド」



おかげぎ自然体験の森
「8月かかし作り体験」

環境活動推進課 環境学習グループ
電話 052-954-6208 (ダイヤルイン)

水質事故の未然防止にご協力をお願いします

工場などから油や有害物質が河川や海などの公共用水域に流出する水質事故が発生すると、魚が死んだり、水道水の取水ができなくなるなど、大きな被害をもたらすことがあります。

水質事故は、発生させた原因者に責任があります。原因者は、事故の影響がなくなるまで措置を行う必要があるとともに、措置費用の負担や被害に対する賠償を求められることもあります。

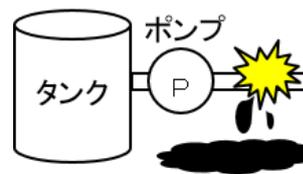
水質事故は、普段から事故を想定した対策を行うことで、未然に防ぐことができます。水質事故を起こさないよう、未然防止にご協力をお願いします。

未然防止対策や発生時の措置についてはWebページに掲載していますので、参考にしてください。

(<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/mizutaiki/0005.html>)



<よくある発生原因の例>



配管の老朽化・破損



屋外保管の廃材に雨水が流入

<未然防止対策>

- ・配管、ポンプ、タンク等の定期点検・更新
- ・リスクを想定した保管方法や作業手順の確認

<発生時の措置>

水質事故を起こしてしまった際は、流出防止のための応急措置と関係機関(県民事務所、市町村役場等)への連絡を直ちに行ってください。

水大気環境課 水・土壌規制グループ
電話 052-954-6222 (ダイヤルイン)



オオキンケイギクの駆除にご協力をお願いします



人間活動によって他地域から持ち込まれた外来種の中でも、地域の生態系や皆さんの健康、農作物に悪影響を及ぼす「侵略的外来種」に対しては、地域での適切な駆除活動が極めて重要です。

侵略的外来種であるオオキンケイギクは、1880年代に観賞用や緑化用として日本に導入され、現在では愛知県内の河川敷や道路端などの草地に広く分布しています。繁殖力が旺盛で、絶滅危惧種を含む在来種を駆逐してしまうため、「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律(外来生物法)」に基づく特定外来生物に指定されており、栽培や生きたままの運搬等が禁止されています。

オオキンケイギクは、これからの季節である5～8月に黄橙色の目立つ花を咲かせます。地域の生態系を守るため、駆除活動への参加や、自己所有地における抜き取りなど、オオキンケイギクの駆除にご協

力をお願いします。

県では、オオキンケイギクの駆除を機会に、侵略的外来種を知っていただくとともに、地域での様々な侵略的外来種の駆除の取組を促進していきます。



オオキンケイギクの群落と花

詳細はWeb ページ「STOP! あいちの外来種」をご覧ください。

Web ページ「STOP! あいちの外来種」

県内の外来種に関する情報を Web ページ「STOP! あいちの外来種」で発信しています。

<外来種を探す>では、県内の外来種の最新の状況を取りまとめた「愛知県の外来種 ブルーデータブックあいち 2021」の情報を外来種の種名や確認地域等から検索し、種ごとにその特徴、分布や被害の状況等の解説を見ることができます。

<ブルーデータブックあいち・パンフレットダウンロード>では、ブルーデータブックや、県の「自然環境の保全及び緑化の推進に関する条例」で公表している外来種を掲載したパンフレット「生きものを野外に放さないで!」をダウンロードすることができます。

また、県内の外来種に関する情報を集めています。皆さんが取り組んだ駆除活動や、この Web ページに掲載されていない地域で新たに発見された外来種の情報是非お寄せください。

外来種対策には、地域の皆さんのご協力が欠かせません。外来種の現状を知るとともに、外来種被害予防三原則「入れない」「捨てない」「拡げない」を心掛け、地域の生物多様性や私たちの生活を守りましょう。



「STOP! あいちの外来種」トップページ

詳細は Web ページをご覧ください。

(<https://www.pref.aichi.jp/kankyo/sizen-ka/shizen/gairai/index.html>)



自然環境課 野生生物・鳥獣グループ
電話 052-954-6230 (ダイヤルイン)

○ 桜の開花日の変化について

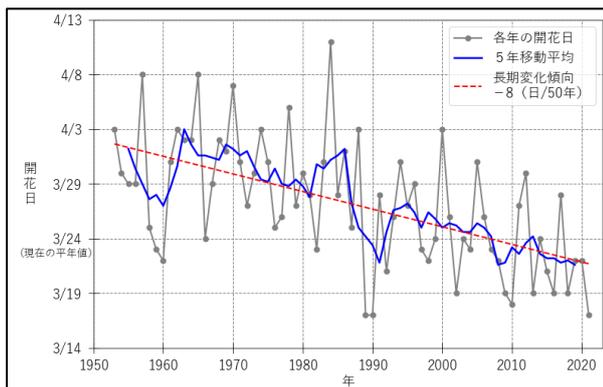
気象庁では、全国の気象観測所で、桜の開花日などを記録するために標本木を定めています。桜の標本木の花が5輪から6輪以上開いた状態となった最初の日が、桜の開花日となります。

愛知県内では、名古屋地方気象台に桜（ソメイヨシノ）の標本木があり、1953年から継続して開花日が記録されています。2021年までの記録を見ると、開花日は年々早まっており、開花日の平年値*が、以前は3月26日であったのに比べると、現在では2日早まり、3月24日となっています。

※平年値

以前：1981年～2010年の30年間の平均値

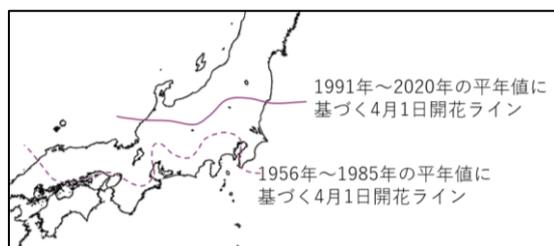
現在：1991年～2020年の30年間の平均値



気象庁のデータを基に作図

名古屋の桜（ソメイヨシノ）の開花日の変化

全国の桜（ソメイヨシノ）の4月1日の開花ラインの変化を見ると、1956年から1985年の平年値では、三浦半島から紀伊半島にかけての本州の太平洋沿岸と四国、中国地方でした。一方で、現在の平年値は、関東地方北部から北陸西部まで北上し、4月1日までに開花する範囲が近年広がっていることがわかります。



気象庁のデータを基に作図

桜（ソメイヨシノ）の4月1日の開花ラインの変化

桜の蕾の成長には、冬の後半から春先の気温の影響が大きく、近年の気候変動による気温上昇傾向が、桜の開花を早めていると考えられています。

○ 生物季節観測の必要性について【適応策】

国の気候変動適応計画では、今世紀中頃以降には、気温上昇により、桜の開花から満開までに必要な日数が短くなり、花見ができる日数の減少や、桜を観光資源とする地域への影響が予測されています。

しかし、このような影響に具体的に言及した研究事例は限られていることから、科学的な知見の集積が必要とされています。また、身近な生物観察を通じて、四季の変化や生物への関心を高める活動等、生物季節観測の取組を行い、自然生態系への気候変動影響を把握していく必要があるとされています。

このため、県では、愛知県気候変動適応計画に基づく自然生態系への気候変動影響の適応策の一つとして、地域固有の生態系や希少種の分布の変化を的確に把握するためのモニタリング調査を実施しています。

また、国では、気象庁が動植物57種を対象として1953年から2020年まで全国102地点の気象観測所で行ってきた生物季節観測を可能な限り継続するため、2021年から、気象庁・環境省・国立環境研究所が共同で生物季節観測の試行調査を始めました。現在、国立環境研究所気候変動適応センターでは、この試行調査を行うため、過去に気象庁が調査してきた生物季節現象を継続的に観測できる調査員を広く募集しています。タンポポの開花日など身近な現象を観測対象としており、気候変動の影響を身近に感じることができます。ご興味のある方は、国立環境研究所気候変動適応センターのWebページをご覧ください。

(https://adaptation-platform.nies.go.jp/plan/institute_information/information_01.html)



環境調査センター 企画情報部
気候変動適応センター
電話 052-910-5489 (ダイヤルイン)

「SDGs AICHI EXPO 2022」の

開催計画の概要が決まりました



SDGs 達成に向けた機運醸成を図るため「SDGs AICHI EXPO」(主催:SDGs AICHI EXPO 実行委員会(会長 愛知県知事))を2020年度から開催しており、この度、3回目となる「SDGs AICHI EXPO 2022」の開催計画の概要が決まりました。

このイベントにブース出展することで、企業・団体のSDGsに係る取組を広くPRできるとともに、来場者や他の出展者とのマッチング促進、取引先の新規開拓などが期待できます。ブース出展については是非ご検討ください(募集締切8月1日(月))。

【(参考)今年度の開催状況】

2021年度「SDGs AICHI EXPO 2021」

テーマ:「地球・まち・ひとが共生できる社会へ」
～多世代パートナーシップでつくるSDGs あいち～

方 式:リアル開催+オンライン開催

期 間:2021年10月22日(金)・23日(土)

内 容:ブース出展、ステージイベント、

スタンプラリー、My SDGs 宣言 など

参加者:約12,000人(会場参加+オンライン参加)



大村知事 挨拶



ステージイベント



ブース出展



ワークショップ

環境政策課 企画・広報グループ
電話 052-954-6210 (ダイヤルイン)

【「SDGs AICHI EXPO 2022」開催計画概要】

テーマ:「あいち発 未来共創パートナーシップ」
～カーボンニュートラル・ローカル SDGs
の実現に向けて～

方 式:リアル開催+オンライン開催

※ステージイベントのライブ配信等実施

期 間:2022年10月6日(木)～8日(土)

会 場:愛知県国際展示場(Aichi Sky Expo)
展示ホールA(常滑市セントレア5-10-1)

内 容:企業/団体のブース出展

各種ステージイベント

出展者プレゼンテーションステージ

フードコーナー



公式サイト:<https://sdgs-aichi.com/>

平日はビジネス層向け、土曜日はファミリー向けのステージイベントを開催するなど、全ての方に有意義なSDGs推進フェアとします。詳細は公式サイト(<https://sdgs-aichi.com/>)に順次掲載していきます。

また、企業・団体からブース出展者を募集します。

※掲載のイベントや講習会は、新型コロナウイルス感染症などにより、内容を変更又は中止する場合があります。

愛知県環境情報紙「環境かわら版」

2022年3月7日発行(第310号)

編集・発行 愛知県環境調査センター

企画情報部

〒462-0032 名古屋市北区辻町字流7-6

電話 052-908-5112(ダイヤルイン)

編集後記

今年度最後の「環境かわら版」となりました。5月号では300号の節目を迎えました。また、環境負荷を軽減するため、印刷用紙削減にも取り組みました。

これからも、皆さんに県の環境行政についての最新情報を、いち早く、また、分かりやすくお届けできるよう努めていきます。来年度も、「環境かわら版」をどうぞよろしく願います。

(企画・編集チーム)

※「環境かわら版」は、環境局Webページ「あいちの環境」<https://www.pref.aichi.jp/kankyo/>に掲載しています。

「あいちの環境」は右のQRコードからアクセスできます。

※QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。

掲載記事は広報紙等へ再掲していただきますようお願いいたします。

